

請 願 文 書 表

受理番号	5-2	受理年月日	5.5.29	付託委員会	建設常任委員会
請願者の住所及び氏名	城陽市平川野原5-12 野原自治会会長 横山 寛二 城陽市平川野原3-25 野原ゆめクラブ会長 奥田 禎爾 城陽市平川野原3-23 ゆめクラブ副会長 山口 裕 城陽市平川野原3-36 ゆめクラブ副会長 水谷 明			紹介議員	澤田扶美子
件 名	路線バス運行の請願				
要 旨	多くの住民の移動手段として路線バスの運行を請願します。				

1、請願の趣旨

多くの住民の移動手段として路線バスの運行を請願します。ここに地元の野原自治会及び野原ゆめクラブとして請願させていただきますので何とぞ宜しくお願い致します。

記

- ・ 寺田地区の各公共施設(市役所、文化パーク、近鉄寺田駅、JR 城陽駅、城陽郵便局、城陽警察署、保健センター等)
- ・ 総合病院での受診等(きづ川病院、ほうゆう病院、南京都病院等)
- ・ 陽和苑の利用者(各地区からの利用者)
- ・ 慢性化した買物難民の救済(アルプラザ、生活必需品の買い物、プレミアムアウトレット等)
- ・ 塚本深谷線を利用して①さんさんバス寺田線②長池線とのつながり確保
- ・ 久津川駅周辺の交通網の整備計画の推進

以上

2、理由

久津川・古川地域住民に於いては移動の自由を保障する交通手段が住民生活のあらゆる土台だと認識すべき時代になっています。

然るに城陽市の高齢化は 33.8%(2021 年度)で益々移動自由の保障が奪われつつあります。

特に後期高齢者の自動車免許の自主返納に伴い、自主移動が出来ない高齢者のための早期整備を御願いたします。